

加古川平成ロータリークラブ

会 長 好 崎 泰 州
 幹 事 原 田 悟
 広報小委員長 畑 山 哲 人
 2680 地区ガバナー 阪 上 栄 樹

例会日/毎水曜日 12:30~13:30・例会場/加古川プラザホテル
 事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館
 Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
 ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> / Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp



イマジン
ロータリー

2022~2023 年度 RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ

No. 1499 September 14、2022

例会プログラム

第9回(9月 14日)

「3クラブ合同例会・1500回例会
について」

例会当番 藤田

次週例会プログラム

(9月 28日)

午後6時からに変更
~1500回例会~

卓話
「公式訪問前のクラブ協議会」

東播第2グループガバナー補佐
濱田 喜重氏

次週例会当番 松尾

前週例会報告

- ◇ ゲスト
- ◇ ビジター
- ◇ 出席率 会員数 16名 出席数 11名 欠席数 3名 出席率 78.57%
出席計算会員数 14名 8月 3日 補正出席率 85.71%
- ◇ 欠席者 鈴木 藤田 松尾
- ◇ メークアップ 2022年8月29日 第2回資金推進・ホリopoulos・ローターカード推進合同委員会 榎



★ 会長の時間

★ 林会員に在籍祝

★ 原田会員、網本会員に PHF の
認証状

会長の時間

会長 好崎 泰州

昨日の台風 11 号はこの地方には大きな爪痕を残さなくて幸いでしたが、九州・沖縄先島諸島では暴風雨で大変な目に遭った方が多くお見舞いを申し上げます。

さて、暦の上では、明日 7 日が白露・8 日が重陽の節句・9 日が十五夜と久しぶりに節句が続く循環になっております。特に十五夜は韓国・台湾・中国では「お盆」として祝う重要な期間なのですが台風で台無しですね。

闘病記 その 2 寝たきりにならないように

病院では、できるだけ動いてくださいと云いますが、多くの人は、暇だから TV を見ながらベッドの上で日長暮らしています。

リハビリに行かない人は本当に何もせずに寝ています。そのうち足腰が弱ってきます。前回の入院の時に最初に頸椎の手術を行いましてほぼ 1 週間首が安定するまでベッドの上での生活でした。当然足腰の筋肉が衰えますので歩行困難になり車いすが移手段になります。そのため、足の筋力が衰え歩けなくなった人も何人も見ておりますので、無理をしても歩行機で歩いて筋力をつけておりました。

今回、点滴のパイプが 3 本から 2 本、1 本と段々と減ってきましたので、

退院までの新記録を作るために、(実はビールを飲みたかった) 動けるように成って来たらできるだけ動かす事を目標に頑張りました。特にコロナの関係で、談話室も話をせずに新聞を読んだりするだけなので、ほぼ部屋での生活ですね、リハビリ担当の人も大変です。一人で 20 人近く受け持っておりますので、こちらの病棟・あちらの病棟と飛び回っていました。

冷房も、病室では T シャツ 1 枚で過ごしていますので、室温を 26℃前後に調整しております。

検査のために外の廊下に出ますと、22～3℃ぐらいに設定されていますので寒いぐらいです。

よく年寄りにはエアコンを点けずに扇風機だけで暑くないのかなと言われていたのですが、自分で実感しました。四六時中エアコンの風を受けていますと、温度に段々マヒして寒く感じるようになります。夜はエアコンを止めてサーキュレーターを持っていきましたので、風だけで過ごしておりましたが、熱帯夜が連日のように続きますと大変です。仕方なくアイスノンで夜中我慢しておりました。

年寄りの人は、意識して温度管理をしていませんと、新陳代謝機能が衰えていますので僕より感覚が鈍っていると思いますので、熱中症で倒れますのでお年寄りがお近くにおられる方は気をつけてあげてください。

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

※ 本日の食事；100万ドル

① 各 RC 例会変更のお知らせ

明石東 RC 10 月 27 日(木)→14:30～16:00「職場例会」 於；オークラ輸送機株式会社

高砂青松 RC 10 月 12 日(水)→休会【定款第 7 条第 1 節(d)による】

加古川 RC 10 月 4 日(火)→3 クラブ合同例会のため 5 日(水)午後 6 時～ 於；加古川プラザホテル 2 階

10 月 18 日(火)→職場例会のため 於；オークラ輸送機(株)

加古川中央 RC 9 月 22 日(木)→休会【定款第 7 条第 1 節(d)】

10 月 6 日(木)→10 月 5 日(水)午後 6 時～ 3 クラブ合同例会 於；加古川プラザホテル 2 階

② 回覧します

- ・世界ポリオデーイベントフォトコンテスト
- ・(公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団より令和 4 年度療育募金ご協力のお礼
- ・第二回職業奉仕 ON-LINE 勉強会のご案内

③ 阪上ガバナーより宮宅会員に 2023-24 年度国際ロータリー第 2680 地区東播第 2 グループガバナー補佐の委嘱状が届いております。

④ 次週 21 日(水)の例会は、例会取消【定款第 7 条第 1 節(d)】となっております。また、次々週 28 日(水)の「1500 例会～公式訪問前のクラブ協議会」は午後 6 時からに変更となっております。どちらもお間違いのないようお願いいたします。

9 月度理事・役員会報告

I 協議事項

- 1) 10 月プログラムの件
10 月 5 日 (水) : 18:00~に変更 「3 クラブ合同例会」 榊 誠例会担当小委員長
10 月 12 日 (水) : ガバナー公式訪問 坂上 栄樹ガバナー
10 月 19 日 (水) : 卓話「米山記念奨学生の卓話」 李 萌(リ ホウ)氏
10 月 26 日 (水) : 卓話「」 井上規代子会員承認
- 2) 1500 回例会・3 クラブ合同例会について
3 クラブ合同例会についてプログラムを訂正、終焉を 20:45 にする等で承認
- 3) 楽市について
例年通り、加古川、加古川中央にも協力をお願いする。
- 4) 「令和 4 年 8 月青森県大雨災害」支援ご協力の件
1 人 1,000 円(後期会費で徴収)×会員数+ニコニコ=30,000 円を寄付する。

II 報告事項

- ① 9 月度ロータリーレート 1 \$ = 139 円 (現行 133 円)
- ② 例年歳出金
子どもの療育募金 10,000 円 (8 月 4 日送金) (公財) ひょうご子どもと家庭福祉財団
米山 100 円募金(会員数×100 円)1,710 円(8 月 30 日送金) (財) 米山梅吉記念館
- ③ 8 月度累計欠席連絡状況 電話: 1 メール: 7 fax: 0 出欠表: 2 なし: 0

SONG TODAY

加古川平成ロータリークラブ歌

作詞; 平松弘光 作曲; 平松愛理

大空を心に描き

昇る日は世界を結ぶ

人と人共に歌おう

とこしえ
永久の友情誓い

瀬戸内の加古の里から

呼びかける平成ロータリー

平成ロータリー

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

2022年9月

米国

シリコンバレーは世界で最も裕福な地域の一つですが、飢餓と所得格差がこの地域の食料配給プログラムに負担をかけています。Saratoga ロータリークラブ（カリフォルニア州）は、過去2年間にわたり、サンノゼの炊き出し所であるマーサズ・キッチンで毎月1回料理を提供しています。同クラブが指揮を執って、生鮮品や慈善団体から寄付されたその他の食料品を収集するために使う冷蔵箱トラックを95,000ドルで購入。その半額を提供してくれたのが食料品



を寄贈している Second Harvest of Silicon Valley です。「炊き出し所には広い保管設備がありません。ですが、トラックのおかげで食料品が腐りません」と語るのは、クラブの前会長のサンジータ・セシャドリさん。インドのバンガロールウェスト・ロータリークラブから3,000ドルの提供を受けたこのプロジェクトは、国際的な友情の力を物語っています。「発展国が発展途上国を支援するというのが一般的です」とセシャドリさんは言います。「しかし世界中でニーズがある。パートナーシップがあれば支援は一方通行ではなくなるのです。」

ブラジル



一部の会員が自治体の創立記念ロードラリーに参加してから1年後、Campo Novo do Parecis ロータリークラブはこのイベントの主要な参加者としてより大きな役割を担うことに。4月に開催された Travessia do Parecis（トラベシア・ド・パレシス）では、261人の参加者が87台の自動車で中西部のマトグロッソ州にある約190キロのルートを辿りました。「このイベントの舞台となっているのは、壮大な滝、澄んだ水の

流れる川などの自然の美、そして土着の文化です」と、同クラブ会員でオーガナイザーのアドリアーノ・パスさんは言います。妻のエロイーザさんとともに中級2位でゴールイン。同クラブの会員44人のうち35人ほどが、4,200ドルを超える資金を調達するために飲食の提供を手伝いました。

スリランカ

Colombo ローターアクトクラブは、52周年にあたる2021-22年度に52件のプロジェクトを完了しました。3月には、そのうちの10件を完了させるために、会員たちはバスに乗って30時間のドライブに出発。チャリティーバスとして知られる10年にわたるこのプロジェクトでは、学校の図書館に本を、野生動物リハビリテーションセンターにヒーターを、スキル開発センターと特別な子どもたちの施設に電気オーブンと炊飯器をそれぞれ寄贈し、子どもたちや高齢者の施設に食料やその他の物資を提供しています。海岸沿いにプラスチックのリサイクル箱を設置し、浸食を防いでカメの孵化を促すために植樹を行いました。こういったイニシアチブの資金は、現会員、元会員、その家族、そして一般企業によって支えられていま



す。「私たちは募金活動を行うのではなく、手厚い支援をしてくれる篤志家のネットワークを構築する文化を築いてきました」と、前会長であるチェドリヤ・イシャクさんは言います。

次週に続く